



2021年1月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

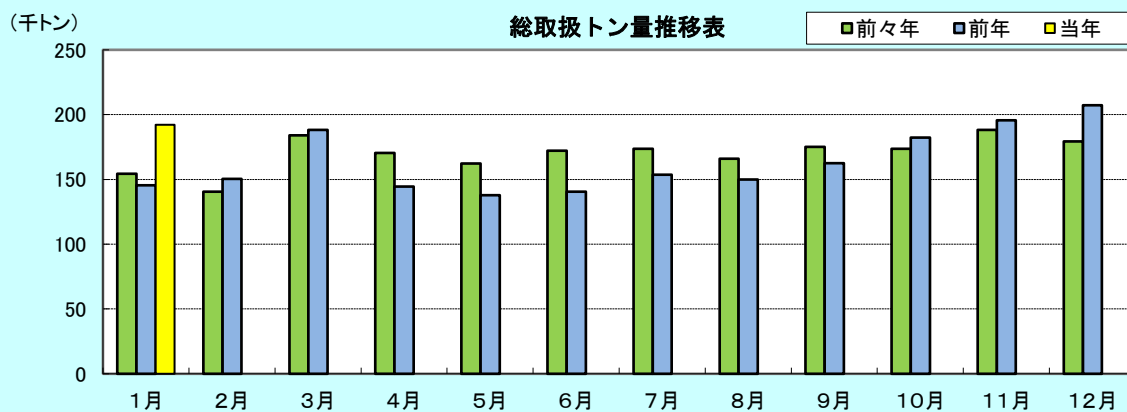
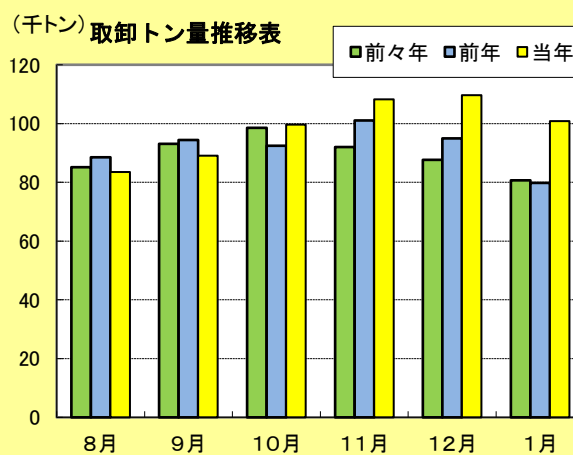
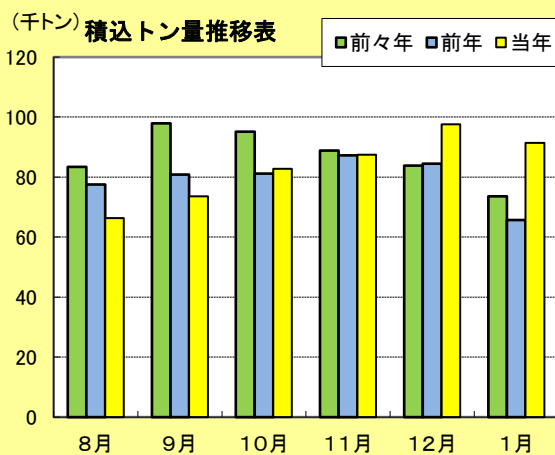
総取扱量が4ヵ月連続で増加

概要

2021年1月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	192,277トン	(対前年同月比	32.2%増)
積込量	91,410トン	(同	39.2%増)
取卸量	100,867トン	(同	26.4%増)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量及び取卸量は4ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 24,321トン(対前年同月比 52.9%増、シェア 37.5%)

その他地域通関 40,522トン(同 80.5%増、同 62.5%)

となり、成田地域通関分は4ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 58,157トン(対前年同月比 26.6%増、シェア 81.5%)

その他地域通関 13,217トン(同 43.6%増、同 18.5%)

となり、成田地域通関分は4ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 26,567トン(対前年同月比 2.7%減)

取卸量 29,493トン(同 19.6%増)

となり、積込量は10ヵ月連続で、前年同月比がマイナスとなり、取卸量は2ヵ月連続で、前年同月比がプラスとなった。(シェア29.2%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年1月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 7,230トン(対前年同月比 12.4%減、シェア 12.4%)

ドライ貨物 50,927トン(同 35.1%増、同 87.6%)

となり、ドライ貨物は4ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、水産物(対前年同月比25.0%減)、植物(同15.2%減)等の減少により、2ヵ月連続で前年同月比がマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年1月			2020年1月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	58,157	126.6%	100.0%	45,952	93.2%	100.0%
生鮮	7,230	87.6%	12.4%	8,253	95.2%	18.0%
ドライ	50,927	135.1%	87.6%	37,699	92.8%	82.0%